

# 人吉別院にダウンベスト100着贈る

## 7月豪雨支援 熊本教区益南組

令和2年7月豪雨で逸子会長、若婦人部の大きな被害を受けた熊本真人吉市の人吉別院（河村信昭輪番）に10月16日、熊本教区益南組（写真）の粟田国彦組長と同組の栗田国彦組長と同組の藤木貴子副会長が、支援物資としてダウンベスト100着を届けた。



同組は、若手僧侶が中心となり災害ボランティア活動を行っている。豪雨災害から約3カ月となる9月27日には、同組の代表者が人吉別院を訪ね、職員から被災の状況や現状などを聞き、今後の支援の方法を探った。その中で冬に向けて防寒着が必要であると知り、ダウンベストを贈ること

で、冬になると底冷えすると聞いた。少しでもお役に立てればと今回の支援を考えた。今後も長く被災地の方とつながっていきたい」と語った。